

「今、改めて重症児（者）と向き合う」・レジメ

阿 部 幸 泰

I：「今、改めて重症児（者）と向き合う」

児童福祉法上の問題 資料 1 <http://cen.web.infoseek.co.jp/baltuku/syougaijikyokuiku.pdf>

学校教育法上の問題 資料 2 <http://cen.web.infoseek.co.jp/baltuku/syougai-kyouikuhou.pdf>

医療的ケア上の問題 資料 3 <http://cen.web.infoseek.co.jp/baltuku/ise-gatukou-komento.pdf>

障害者自立支援法上の問題 資料 4 <http://cen.web.infoseek.co.jp/baltuku/sinpou-jyusyouji-3-12.pdf>

II：①「支援者の姿勢・考え方」の重要性

資料 5 <http://cen.web.infoseek.co.jp/baltuku/kibisoukanmosikizu4.pdf>

②教育活動（療育を含め）：

あえて比較せず、生きようとする生命の互いに助け合いながら、  
生きるとはどういうことかを問い続ける活動。

③「専門家は、指導や助言以上に、親の不安感を取り除いてください。

親にエネルギーをいっぱい与えてください。

そうすれば親子で前向きに生きていく勇気が生まれます。

それは、障害を治すことと同じくらい、いえ、それ以上にありがたいことです」

④「相手を理解するのでなく、相手が自分を理解者と認めてくれる関係を築くこと。」

⑤「人間相手（教育）の仕事には、ゴールはない。

係わることでなく、係わり合い続けること。

知識と技術に裏打ちされた知恵をいかに働かせるかのチャレンジ精神と、

自らを検証する勇気が必要。 ← プロの資質」

⑥「与えられる知識は応用が効かない、求める知識は知恵となる。」

III：①「障害者自立支援法—重症児施設への影響と課題」

（28枚のレポートなので、詳細は帰院して以下サイトを参照ください。）

<http://cen.web.infoseek.co.jp/baltuku/1-3-kokuryou-mondaiten.pdf>

②「だれにもわかる重症児施設のこと—変わらないこと と 変わること—」

（5枚の解説ですので、詳細は帰院して以下サイトを参照ください。）

<http://cen.web.infoseek.co.jp/baltuku/jyusyouji-yamazaki-kawarukoto-kawaranaikoto.pdf>

IV：その他

**“Children with disabilities are children, first.”**

**“Not doing, But being.”**

V：質 疑

VI：HP 紹介

「雑学」HP：<http://www.h4.dion.ne.jp/~dekunobo/>

「雑学 BN」HP：<http://cen.web.infoseek.co.jp/magari.html>

「雑学」携帯（iモード）用HP：<http://www.h4.dion.ne.jp/~dekunobo/i/>

「在宅緩和ケア支援センター“虹”」HP：<http://cen.web.infoseek.co.jp/>